



中部地方整備局
営繕部 HP

耐震化の推進

～ 防災・減災への取り組み ～

中部地方整備局

沼津地方合同庁舎



令和4年度 耐震改修済み

人命の安全の確保を図るとともに、防災機能の強化と災害に強い地域づくりを支援するため、官庁施設の耐震化を推進しています。国土交通省では令和7年度末までに官庁施設の耐震基準を満足する割合を100%とすることを目指しています。

静岡県 沼津市 | RC 6階 (地下1階)
延べ面積 7,007㎡

建物内への騒音・振動を最小限にするため、外付け鉄骨ブレースを採用した耐震改修

静岡地方合同庁舎・静岡法務総合庁舎



※外観イメージ
令和6年度 工事中

静岡県 静岡市 葵区 | RC 5階 (地下1階) | 延べ面積 (合築) 12,541㎡

外付け鉄骨ブレースやバットレス (増設RC壁)、基礎部分に地盤アンカー等を採用した耐震改修

地元の工業高校生への現場見学会



BIMを用いた生徒への説明

耐震補強工事の内容を説明

現場での学習と営繕部PRのため、地元の工業高校生への耐震改修工事の現場見学会を開催しました。BIMモデルを用いて概要を説明し、現地で耐震補強工事の内容 (基礎補強、アンカー等) や自家発電設備の概要などを具体的に説明しました。

ICT (情報伝達技術) の活用



タブレット端末を用いた情報共有

BIMを活用した仮設計画

BIMモデルや遠隔臨場、情報共有システム、電子小黑板といったICT (情報伝達技術) を用いることで、安全性の向上と作業の効率化を図りました。

BIM (Building Information Modeling)

… 部材の仕様等の属性情報を持った建物の3Dモデル

海外防災研修員への現場見学会



海外防災研修員の皆様

現場にて実際に見て学ぶ

海外の防災研修員のカリキュラムのひとつとして、耐震改修工事の現場見学会を開催しました。現場事務所にて翻訳資料と同時通訳により工事の概要を説明し、現場にて耐震補強の施工方法等を説明しました。